

温故知新学習会を開催！

くええやんこの街！おつちゃんたちの福祉奮闘史

昨年12月4日、亀岡市役所市民ホールにて、亀岡市内で障害者のある人たちとともに歩み、障害者福祉の事業に携わってこられた方々に語っていただく学習会「温故知新学習会くええやんこの街！おつちゃんたちの福祉奮闘史」を開催しました。



亀岡福祉会西村理事長、信和福祉会林理事長、松花苑矢野総務部長、諸星塾中村理事がパネリストとして登壇しました

今年ハートフェスタをお休みしましたが...

私たちも加盟している「きょうされん」の全国大会(詳細はひまわり10月号・全国大会特集号に掲載)が京都で開催されることにな

り、毎年秋に開催している「くええやんこの街！ハートフェスタ」は休止させていただきました。ハートフェスタを主催する4団体で協議をするなかで、休止は致し方ないけれど、休止したからこそできる企画が何かできないだろうか？と検討しました。規模を縮小した形はどうか？全国大会と時期をずらせば例年のような規模でできるのでは？何か企画すること自体難しいのでは？など様々な意見を出し合ったなか、今年は日々障害のある人と関わる事業所職員や関係者が学び合える学習会を開催しようということになりました。



西村理事長も当時は振り返り、開所した頃の苦労話などを語りました



会場は多くの参加者で満員になりました

故きを温ねて新しきを知る

亀岡の福祉の歴史を知り、今を見ること、これからの創造するため何をしていくのか？を考えさせられるような、それでいて堅苦しくなく、ざっくばらんな雰囲気のある学習会にしたい！と内容の検討をするなかで出てきたテーマが「温故知新」「おつちゃんたち」です。

当日は100名を超える参加者がありました。シンポジスト4名

(事業所関係者、元行政担当者)の方々からは、事業所立ち上げの経緯や当時の行政の立場、苦労話や失敗談などが語られました。笑いあり、ちよっぴり涙もあり、まだまだ語り尽くせない！まだまだ聞きたい！そんな学習会になりました。

来場者アンケートでは「資源がないときにつくりあげてこられたバイタリテイに感動しました」「学ぶこと、知ること、考える、繋がることをあきらめずに、また明日からの現場に立たねばと感じました」などなど、たくさんのお話をいただき、「まだまだ聞きたい話があるので、2回目、3回目もやってほしい」という嬉しいご要望もいただきました。

どんなことにも「はじめ」があります。「はじめ」をリアルタイムに生きてこられた方々のお話を、これからどう活かして引き継ぎ、語り継いでいくか？。これからもたくさんの人たちと繋がりがながら、奮闘史の続きを創っていきたく思います。

きょうされん 第42次国会請願署名・ 募金運動にご協力をお願いします!! ～今年も、がんばるDAYをしました!～

今年も国会請願署名・募金運動が始まりました。

障害者週間(12/3～9)に合わせて、きょうされん京都支部口乙ブロックでは12月7日にJR長岡京駅前にて、第42次国会請願・募金運動を呼びかける『がんばるDAY』を実施しました。北風が吹く寒い冬空の下、乙訓・亀岡地域から総勢18名、7事業所のメンバー、職員が集まり道行く方々に私たちの声を届けました。

初めにどんなことを言おうか・・・と考へながら恐る恐るバスから降りた方に声をかけると、快く署名・募金していただき、俄然やる気と自信が出て「わたし、チラシを渡すわ!」、「署名用紙持つて!」、「募金箱を持つ人だれ?」と役割分担しながらすすんで署名・募金活動しているメンバーの姿がありました。

駅前でもお昼前ということもあり、人通りも少なく足早に通り過ぎて行く方が多かった中で、懸命に「署名・募金にご協力お願いします!」と声をだしている姿を見て、足を止めて親身に私たちの思いを聞いて署名・募金をして最後に「がんばつてね!」と声をかけていただき、元氣と勇氣をもらうことができました。この日は、署名32筆、募金7,419円のご協力をいただくことができました。ありがとうございました。

今回の署名の請願項目は、どの項目も私たちの思いや願いが織り込まれています。「障害者権利条約を地域のすみずみに」を広げていき、「あたりまえに働き選べる暮らしを」のスローガンの下、署名・募金活動

を通して、障害のある人の実態を広く理解・共感してもらえればと思います。

毎年、この活動が続けることにより、障害のある人や障害のある人に関わる人たちに限らず、すべての日本国民の暮らしが平等で「あたりまえに」、「自分らしく」、「安心できる」といった風になっていくのではと思います。みなさまのご協力を何卒よろしくお願いします。



《スローガン》

あたりまえに働き、選べる暮らしを ～障害者権利条約を地域のすみずみに～

《請願項目》

1. 中央省庁等による障害者雇用の水増し問題を究明するとともに、障害のある人の働く場をひろげ、必要な支援等を制度として確立してください。
2. 障害年金を安心して生活できる水準まで引き上げるとともに、希望する暮らしを支える制度(グループホームやヘルパー制度など)を拡充してください。
3. 障害のある人が65歳を超えても必要とする制度を自ら選んで使えるよう、介護保険優先原則を廃止してください。
4. 地域活動支援センターが安定した運営をできるよう、国の責任で実態を調査し、制度を拡充してください。
5. 事業所の深刻な人手不足の解決に向けて、働く職員の労働条件を引き上げるために報酬制度を抜本的に改善してください。

「ちょっと聞いてよ！」

第18回 はったまゆみ 八田 真由美さん (かめおか作業所)



かめおか作業所で働き始めて15年目。入所当初は、下請けグループでお菓子の袋詰めやダイレクトメールの封入作業をしていました。その数年後、今働いている食品加工グループへ異動し、お漬け物やお味噌などを作っています。その中で《食品衛生責任者》という講習を受け資格を取得されました。取得後は、グループの中で『健康チェック』と『コロナ髪の毛の毛チェック』を任せられ「リーダーやから頑張る！」と日々チェックしています。みんなが着替える前に、作業着の白衣を着て次にチェックするファイルを持ち、みんなを待ち構えています。リーダーとしてのやる気や頼もしさを感じる八田さんに今回はスポットをあてたいと思います。

「どんな仕事をしていますか? かめおか作業所で食品加工グループに所属しています。笹の葉の汚れがないかチェックしたり、お漬け物を作ったりしています。得意な仕事は下請け作業のチョコの箱つめです。」

「作業所での楽しいことは? 音楽が好きで作業所でも聞いている。同じかめおか作業所にいる相棒と聞くこともあります。作業所の給食が楽しみで特に、カレー・牛丼が好き。井系のメニューが好きです。」

「休みの日は何をして過ごしますか? ドン舞の太鼓練習に行ったり、ドット未夢の音楽へ行きます。」

「最後に将来の夢や願いを聞かせてください。元モーニング娘。のリーダー《飯田圭織さん》にあこがれています。私も飯田圭織さんのようなリーダーになりたい。」

ご寄付 7月〜12月

- | | | |
|-------|-------------------|-------------|
| 7/17 | (有)楠新聞舗 様 | しょうゆ詰め合わせ |
| 7/30 | (株)能勢工務店 様 | コーヒーマスターセット |
| 7/31 | (株)ちよかわモーターサービス 様 | コーヒーマスターセット |
| 10/4 | 民生児童委員 太田 様 | お米 |
| 12/6 | アステック 様 | フラットファイル |
| 12/11 | 蕪田野町自治会 様 | 金一封 |
| 12/11 | 蕪田野町自治会 様 | 歯磨き粉、歯ブラシ |
| 12/17 | (有)楠新聞舗 様 | 洗剤セット |
| 12/20 | 亀岡市社会福祉協議会 様 | みかん、石鹸、タオル他 |
| 12/22 | (株)親愛 様 | ケーキ |
| 12/25 | 原田自動車 様 | みかん |
| 12/26 | (株)ちよかわモーターサービス 様 | コーヒーマスターセット |
| 12/27 | アステック 様 | コーヒーマスターセット |
| 12/27 | (株)能勢工務店 様 | コーヒーマスターセット |

ご寄付ありがとうございました。

時

入職して半年になりましたが、思い起こせば、入職当初のころは初めての仕事ばかりで何をどうしていいのかわからず、メンバーの顔と名前も一致せず、他の職員から色々教えてもらえばもうほどう、頭の中がますます混乱しパニック状態の毎日でした。

そんな私ですが、最近ではメンバーと一緒に作業をし、「おもしろくない」と言う言葉にもめげずに親父ギャグを連発するなかで、みんなとも仲良くなり、メンバーさんから少しは職員として見られるようになりました。

(S)